月刊誌「素形材」2022年 1月号　特集「わが社の素形材技術最前線」

執筆要項

本特集のご執筆にあたっては、下記要領にてご作成ください。

**１．原稿枚数等**

①１テーマは、A4判で１ページ(モノクロ)の掲載となります。

②原稿本文(文章)はWordなどで作成ください。テキストで使用しますので、ご執筆フォームはご一任致しています。

③なお、1ページは24字×86行で掲載しますので、1ページの文字数は約2,000字(貴社連絡先含む)となります。但し、図・写真・表の分はその大きさにより適宜文字数を削減となりますので、ご承知ください。

④図・写真はなるべく高解像度のデータをお送りください。写真のJPGデータ等をお持ちの場合はデータをお送りください。

⑤図表・写真には必ず表題を明記してください。

⑥原稿は本文と図表・写真に分けて作成し、本文中に図表・写真の番号を明記してください。

⑦レイアウトは編集サイドで行いますが、ご参考として添付していただいても構いません。

**２．記載項目** (原稿の構成は下記のようにお願いします)

①【題目】20字以内で内容を簡潔に表すもの(題目には自社特有の用語、商品名などは避ける)

②【キャッチフレーズ】(副題)

技術のポイントをキャッチフレーズ(25字以内)で記入(誌面に掲載)。

(一番PRしたいところ、どこが新しいのか、何がそれを可能にしたかなどの技術のポイントを簡単に記載)

③【原稿本文】(図表・貴社連絡先を含む2,000字以内)

**１.開発の目的：**技術または製品開発の目的

**２.開発の内容：**開発の方法・装置、考え方及び経過など

**３.開発の成果：**製品例、名称、形状・寸法、写真など

性質・特徴、製造加工技術、設備・装置など

**４.特記事項：**上記以外で特筆すべきこと。特許、報告書、文献など

**３．用　　語**

①用語はできるだけ標準用語とする。

②自社特有の語、商品広告的用語は避ける。

③必ず「である」調を用いる。(「ですます」調は用いない)

④図表も含めなるべく日本語表記とする。

**４．原稿提出方法**

原稿は下記の事務局へE-mail でデータをお送りください。なおデータ量が15MB以上の場合は、分割してお送りいただくか、或いはストレージをご利用いただきご送付ください。

**５．連絡先などの明記についてのお願い**

下記①～⑥項に示す内容は、提出いただく「テーマ応募用紙」、「執筆原稿」のいずれかに必ず明記してください。

①分野(必ず1～13までの１分野を記載してください)

1.鋳造　 2.ダイカスト　 3.鍛造　 4.プレス加工　 5.粉末冶金 　6.金型・型製作　7.熱処理

8.工業炉　9.AM(付加製造)　10. ファインセラミックス 11.エンジニアリングプラスチック

12.複合加工 　13.その他

②題目 (題目には自社特有の語、商品名はさけてください)

③キャッチフレーズ (副題：25字以内)

④誌面掲載用連絡先

会社名 (部署まで掲載可、他社との連名も可。 株式会社は(株) )

住所、郵便番号、TEL、FAX、貴社ホームページのURLを掲載する場合は明記する

⑤文末に文責者名の掲載を希望する場合は氏名を明記する

⑥原稿の内容に関する問い合わせ先(必ずご執筆者の連絡先を記入する)

会社名、所属部署名、執筆者名、TEL、FAX、E-Mail、掲載誌送付先住所、郵便番号

**６．原稿締切【延長しました】**

2021年~~10月29日(金)~~　11月19日(金)

**７．お願いとご注意**

①技術・製品紹介の場としてご活用ください。但し、商品広告ではありません。

②原稿は貴社名にて発表しますので、あらかじめご関係筋にご連絡下さい。

③原稿内容について不明あるいは要訂正事項がある場合は担当者に連絡します。

④原則としてご提出いただいた図表・写真のデータ等は返却致しませんので、返却を希望される場合は必ずその旨明記して下さい。

⑤編集の都合上、特集趣旨にあわない表現・用語は、訂正または削除することがありますので、ご了承ください。

**８．原稿提出、お問い合わせ先**

一般財団法人素形材センター　業務部　田邊、和久

　E-mail：gyoumu@sokeizai.or.jp

[TEL：03-3434-3907](TEL:０３(３４３４)３９０７)　　FAX：03-3434-3698